

輸送の安全に関する目標と取り組み結果

<2021年度結果報告について>

(目標) 人身事故0件、接触事故0件、飲酒運転0件、シートベルト着用の徹底

(結果) 人身事故0件、接触事故0件、飲酒運転0件

(評価)

全ての項目で目標達成されました、コロナウイルスの為今年も稼働が少なかった。

<運輸安全マネジメントの具体的な取り組み>

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底

アルコールによる手洗いと社内清掃、マスク着用、点呼時の体温測定

休日の不要、不急、の外出をしない

家族が濃厚接触者の為数日自宅待機した社員もいたが、全員感染のリスクを理解し協力してくれました。

(2) ミーティング

毎月の講習会とミーティングを実施しました。

仕事が無いので、真剣に聞く態度が欠如した、バス協会主催リモート講習があったので新たな取り組みとして実施しました。

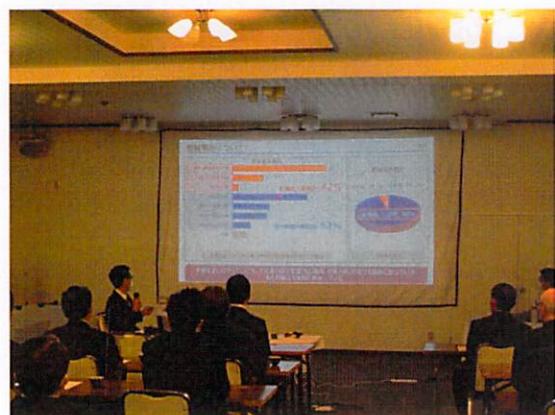
(3) 教育・研修

(a) バス協会主催の各種講習会に積極参加

1/26 適性診断活用講座2名 2/22 ガイドラインセミナー2名

(b) 協力会社の研修に参加

(ア) 東盤交通の安全大会に12/28 参加しました。



(4) その他の取り組み

(a) ハード (ア) 先進安全対策車への代替え

・ 令和3年5月(18-18) 1台導入しました。

(イ) コロナウイルス感染拡大防止の為車輌稼働はほとんどなかったが、車輌の定期点検は徹底していきたい。

・ 車輌の定期点検時期とも遅れもなく徹底していた(継続したい)。

(b) ソフト (ア) 資格取得(運行管理者養成)1名以上合格

・ 資格取得希望者がいなかった、後継者育成の為検討したい。

(イ) 健康管理の強化

・ 脳ドック 1名受診しました、健康診断は全員行いました。